



**働く仲間の祭典、今年の  
メーデーは4月28日(土)  
日和山公園にて開催  
!!**  
多くの皆さんの参加を

午前9時30分から

式典が終了後、市民の祭典「ふれあい福祉祭り」を開催します。家族で参加して下さい。

今年のメーデーは四月二十八日(土)日和山公園にて開催されます。一昨年に続き、昨年も不安定な天候で、ふれあい祭りのプログラムは大幅に縮小せざるを得ませんでした。今年こそは勤労者の祭典を大きく盛り上げていきたいものです。さて官製春闘も5年目を迎え、大手を中心に改善分も含めた回答が出そろってきており、ここからは職場中小労組の闘いが本番を迎えます。地場に於いては、若年労働者の取り込みが大きなテーマとなっており、初任給の大幅引き上げを連合山形としても方針提起をしているところであります。

今春闘の大きなテーマは「ベアと働き方改革をたたかい取る春闘」であるといえます。

そのポイントとは、①「働き方改革」、②「人手不足」、③「均等待遇」、④「長時間労働の是正」、の四点に集約されます。産別により強弱はあるものの、ほぼ同じ方向で今年の春闘は進んできています。これに山形は独自に「高卒初任給を早期に全国水準、172,000円へ引上げを求め」方針を独自に付加した内容を提起して今春闘に臨んでいます。

この地域においても、賃上げが真

### NPO 法人ホールド当日販売メニュー

- \* 唐揚げ 5個 ¥200 \* カニいなり 3個 ¥350
- \* 豚串焼き 2本 ¥300 \* チキン南蛮 ¥250
- \* モツ煮 ¥300円 \* 焼肉ラーメン ¥350

### たぶの木当日販売メニュー

- \* シフォンケーキ、クッキー各 ¥100
- \* チーズケーキ ¥120 \* 授産製品 ¥100～

に地場経済を活性化させ、若年労働者の定着や、あらゆる職種での労働力確保に繋がる闘いを進めていかなければなりません。

私達は労働組合としての社会的役割を果たすべく、その役割を認識し、全ての働く者の先頭に立つ行動を力強く展開していきます。

メーデーの果たしてきた役割を再認識し、働くものの結集で2018メーデーをぜひ成功させましょう。

## お楽しみ大抽選会

今年の実行委員長賞は！

**Panasonic 空気清浄機 F-PXP55-W (4万円相当)**



★空気の汚れ具合をセンサーで検知し、赤色や青色のLEDでお知らせしてくれ、状況が一目で分かります。運転音がとても静か。空気が綺麗になるだけでなくニオイの脱臭、ナノイー発生器で空気の洗濯までしてくれます。

- ★ 旅行券(1万5千円) ……1本
- ★ 食事券(1万円) ……2本
- ★ 食事券(5千円) ……3本
- ★ タクシー券(5千円) ……4本
- ★ 労福協会長賞 ……1本
- ★ 各種商品 ……30本
- ★ 各組合提供賞 ……多数

## ちびっこ 集まれ!

### イベント内容

- ★ 玉入れ競争
- ★ おひとついかがが競走
- ★ 借り物競争
- ★ お菓子射的大会
- ★ ステージショー

Mr. マソックのマジックショー



### パレードコンクール

- ★ 大賞 2万円…1本
- ★ 優秀賞 1万円…1本
- ★ アイデア賞 5千円…2本

## 酒田市より要請書の回答を頂きました！

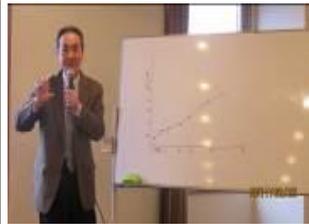


昨年10月に提出した、連合地協と飽海地区労協からの要請書への回答書を、2月13日に酒田市から頂きました。連合地協からは政策制度中心に、労協からは勤労者福祉中心に要請をさせて頂いておりました。

当日、労側は北川議長（労協協会長）を筆頭に10名、市側は矢口副市長はじめ幹部5名が出席して、回答書の説明を頂きました。

意見交換の中では、少子化対策と働く女性への支援、公共交通網の整備などについて労側から意見させて頂きました。また、今後この地域において深刻となる医療と介護の包括的支援体制の確立についても、率直に意見させて頂き、市側からも有意義な回答を引き出せたと思います。今後、議員懇談の場などで議論を重ね、次回の要請書に生かしていきたいと思っております。

## 地場中小労組懇談会を実施！



2月25日（日）、駅前の日新聞発ビルにて、地場民間労組懇談会を開催しました。地場の民間労組にとっては、春闘での中央との格差を実感する機会であり、その要求の根拠、そして組立方を实践的に学ぶ機会となっています。

今年は春闘を取り巻く社会情勢などについて、自治労山形県本部、自治研部長の佐藤茂雄氏から講演を頂きました。休憩をはさんで後半をJAM南東北の佐藤修一氏から賃金要求の組み立て方、特にJAMが取り組んでいる個別賃金要求の組み立て方を中心に講義して頂きました。懇親会では、各労組の役員や講師とで積極的な意見交換が行われ、有意義な機会になったと思います。

## 春闘職場対話交流を実施



3月に入ると春闘の本番。大手を中心に集まる集中回答日が3月14日に設定され、電機、自動車大手の回答が相次ぐ中、地域の民間労組を中心に職場対話交流を実施しました。訪問先労組は、3月13日・・・東邦運輸労組、15日・・・酒田天然ガス労組・庄内交通労組・日重化労組・東北東ソー化学労組であります。

各職場における課題や問題点、春闘における要求のポイントなど、多岐にわたる意見交換ができたものと思います。忙しいなか、時間を取って下さった労組役員の皆さん有難うございます。地場春闘はこれからが本番です。是非、盛り上げていきましょう。

## 3/22～28 春闘街宣活動 3/31（土）春闘街頭演説行動



3月22日～28日にかけて、2018春闘の街宣行動を行いました。

午後の13時～15時までを音声データを流しての街宣行動を実施したもので、管内、特に旧市内を中心にくまなく街宣車をまわして、今春闘の意義や取組みについての周知をして頂きました。ご協力頂いた各組合の皆さん大変ご苦勞様でした。

そして月末、年度末の3月31日（土）は、旧市内の商業施設近くを中心に4箇所にて、街頭からの演説行動を行いました。弁士として石黒県議と武田市議、そして地協からは北川議長と戸塚副議長が街頭から市民へ直接訴える活動を実施しました。

当日は春の日差しが気持ち良い晴天でしたが、まだ風は冷たい中での街頭行動でしたが、春闘時期に有意義な活動となり、ご協力頂いた方々に感謝申し上げます。